

報告書の記入についてのお願い

報告書が3枚綴りになっているのは…

- ① 保護者の方にサポート中のお子さんの様子を伝えるため（兼領収書）
- ② ご自身の活動内容の控え
- ③ センターに活動を報告するもの

以上の3つの目的のためです。

活動中はお子さんの見守りが優先になるため時間に限りはありますが、下記の例を参考に活動内容が分かるように記入くださいますようお願いいたします。

○「内容（旧書式は事項）」欄

1ヶ月に複数回、同じサポート（習い事の送迎など）がある場合でも「どこからどこへの送迎なのか」「送迎手段は徒歩なのか車なのか」などサポート開始から終了まで記入ください。

→サポート料金の根拠になります

例：開始時 「自宅発、徒歩で〇〇さん宅へ」「〇〇さん来宅」

移動時 「〇〇さん宅着」「〇〇保育園着」

サポート中 「〇〇さん宅にてサポート開始」「ミルク・食事」「オムツ替え・排泄」

終了時 「自宅着」「依頼会員お迎え」

○「子どもの様子（旧書式は活動の様子）」欄

預かりの際はミルクの量や食事内容、どんなふうにご過ごしたかなど、サポート中のお子さんの様子や行動を詳しく記入ください。

短時間の送迎では記入内容にお困りのこともあるかもしれませんが、お子さんとの会話など些細なことでも構いませんので保護者に伝えてあげてください。

→依頼された保護者も安心されると思います。

例：「ミルクを飲んだ後、音が鳴るおもちゃで機嫌良く遊んでいました」

「保育園の先生にさよならと大きな声でご挨拶、帰りの車中で大好きなアンパンマンの歌をかけてあげると口ずさんでいました」

※回数が多いケースでは1件の活動で1行のみといったシンプルな報告書もあり、お子さんの様子が書かれていないものも見受けられます。

たくさんサポートされている提供会員さんには大変ご負担をおかけしますが、報告書の主旨をご理解いただきご協力よろしくをお願いいたします。